

社協 みのかも

2020

6

第174号



「太田小学校とひまわりの家交流会」

障がい者通所施設「ひまわりの家」に通われる方が、太田小学校の皆さんとレクリエーションを通してふれあう交流会を行いました。

今回の交流会は福祉教育の一環として開催され、児童が福祉について考えるきっかけとなりました。

目次

P2~3 令和2年度事業計画・予算
P4 会費の使い道
P5 寄付紹介

P6 ボランティアインタビュー／ふれあい交流事業
P7 「ふれあい・いきいきサロン」／健康のはなし
P8 伊深町「ちょっとたのむ輪」 紹介

■ 編集・発行 ■ 美濃加茂市社会福祉協議会

美濃加茂市新池町3-4-1 ☎0574(28)6111

HP : <https://minokamo-shakyo.or.jp/> E-mail : info@minokamo-shakyo.or.jp

この広報誌は、共同募金の配分を受けて発行しています。



令和2年度 事業計画

美濃加茂市社会福祉協議会は、市民の皆さまのご協力を得ながら地域福祉事業に取り組みます。

地域福祉

地域の福祉課題の解決に向け、市民の皆さまとともに、誰もが安心して暮らすことができる地域づくりに取り組んでいきます。

- ボランティア活動の支援
- 支部(地区)社協支援
- 赤い羽根共同募金
- 日本赤十字社事業
- 福祉教育推進
- 車いす対応車両の貸出
- ふれあい・いきいきサロン
- ひとり親家庭学習支援
- 子ども食堂支援
- 友愛訪問
- 弁護士相談
- 結婚相談
- 地域の支え合い活動の支援

かもの子ども食堂の様子



日赤奉仕団による街頭募金



学習支援教室の様子



車いす対応車両の貸出



通いの場の立ち上げ支援



総合福祉会館

高齢者、障がい者、母子家庭等市民福祉の増進を目的に建設され、指定管理者として管理業務を行っています。館内には、一日をゆっくりと過ごしていただけるよう娯楽設備や風呂、喫茶コーナー等を設置しています。



ひまわりの家

障害者総合支援法に基づく障がい福祉サービス事業所として美濃加茂市の指定管理を受け、就労継続支援B型事業と生活介護事業を行っています。



総合相談

高齢者・障がい児者・生活困窮者などの方が抱える困りごとに対して、専門員が相談者に寄りそい、総合的・一体的な相談支援を行っています。

介護福祉

介護に関する困りごとや悩みごとに対応しています。

- 居宅介護支援(介護サービス計画の作成)
- 訪問介護(ホームヘルパー)

相談支援

認知症、知的障がい、精神障がい等のため判断能力が不十分な方の権利を守り、生活を支援します。

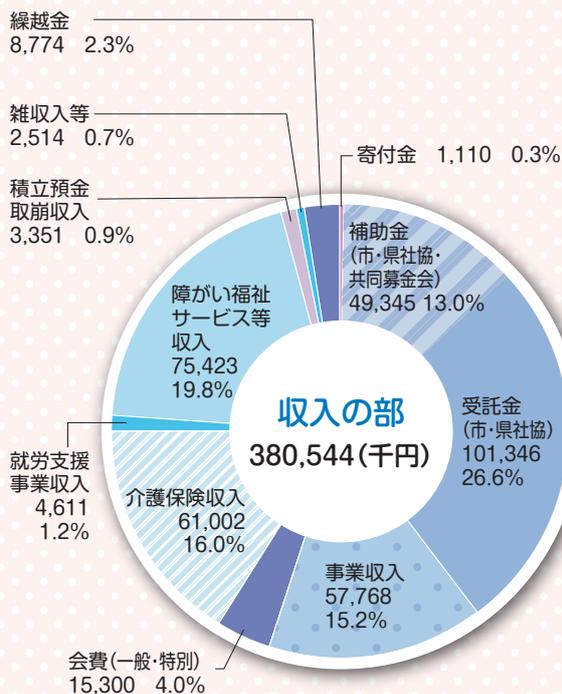
- 計画相談・障がい児者相談
- 障がい支援区分認定調査・審査
- 日常生活自立支援 ● 生活福祉資金の貸付
- 成年後見制度利用促進

生活困窮支援

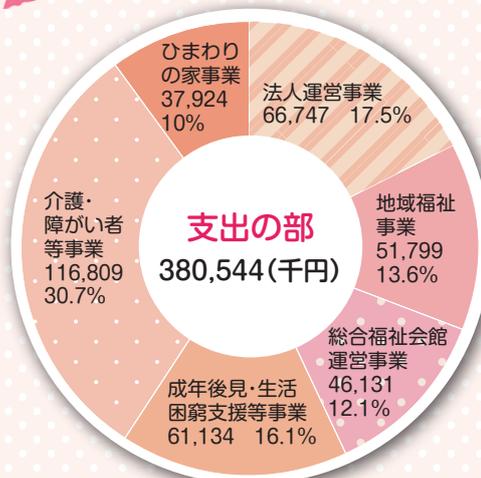
(心と暮らしの相談窓口 市役所福祉課内)

仕事・お金・ひきこもり・発達障がい・借金問題など生活の困りごとと解消に向けて、ご本人と一緒に取り組んでいきます。

- 自立相談支援
- 就労準備支援
- 家計相談支援



令和2年度 予算



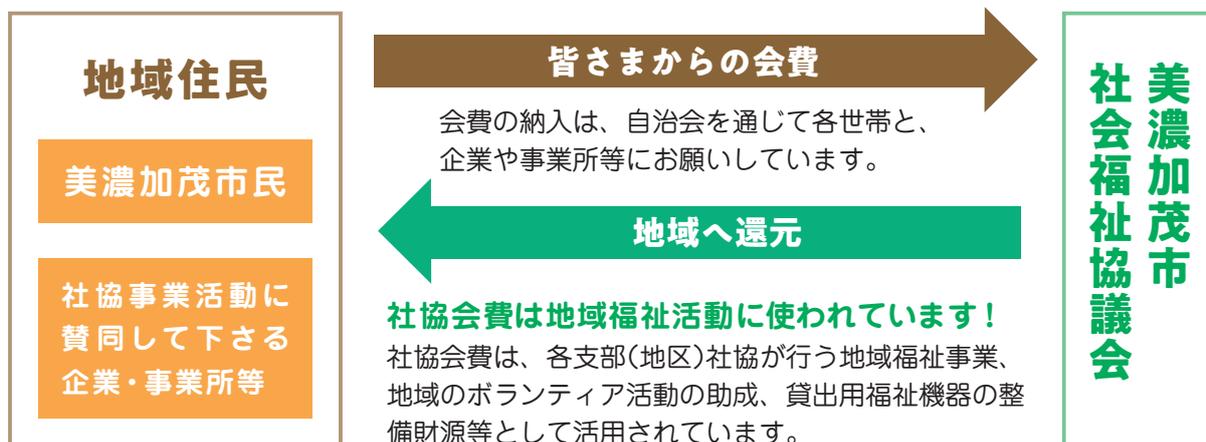
支え合い 笑顔あふれる まちづくり ~地域共生社会の実現に向けて~

社会福祉協議会は、市民、ボランティア、福祉関係者など皆さまのご理解ご協力を得て、地域の福祉活動を推進している団体です。

本会の事業は、個人や企業、事業所等からの会費や寄付金、市からの補助金などを財源として実施しています。地域の皆さまには、本会の活動にご賛同いただき、会費納入にご協力をお願いいたします。

一般の方 …………… 一口(年額) 1,000円
 企業・団体・篤志 …… 一口(年額) 10,000円

皆さまの会費はどのように活用されています



例えばこのような活動に…

地域での支え合いの仕組み作り



地域見守り会議

地域での交流、見守り、居場所づくり



ふれあい・いきいきサロン



敬老会実施支援



ボランティア活動の支援



地域福祉コンシェルジュ&フェアネスサポーター養成講座

市民向け講座



傾聴講座の様子

あたたかいご寄付 ありがとうございます

(令和2年2月6日～5月7日まで)順不同・敬称略

福祉に役立てて

- 東濃信用金庫 山手支店
- 岐阜信用金庫 ぎふしん愛の募金事務局
- 美濃加茂市社会福祉協会の会
- 成松 秋吉 ● 匿名6名

福祉に役立てて(物品)

- 東濃信用金庫 山手支店
- 美濃加茂商工会議所青年部
- 長谷川 栄司 ● 土屋 正美 ● 河合 さよ子
- 匿名4人 ● 花まるいきいきサロン
- カーブスMEGAドン・キホーテUNY 美濃加茂

子ども食堂・おにぎりカフェ・学習支援へ

- おてらおやつクラブ事務局
- 村瀬 勝美 ● 匿名4名

ひまわりの家へ

- 森山会 ● (株)都筑

学校から、地域から... 心のこもったご寄付をいただきました。



山之上小学校
台風19号被災地の長野県へ寄付



美濃加茂市
社会福祉協会の会



美濃加茂商工会議所
青年部



おてらおやつクラブ



カーブスMEGAドン・キホーテUNY
美濃加茂



森山会

手作りマスク素材を募集します

お譲りいただきたいもの

- 未使用の布
(ガーゼ・綿などの肌当たりの柔らかい生地)
- マスクに使用できるゴム、やわらかいひも

ボランティアの皆さんの協力により手作りマスクを作成し、市内の福祉事業所を通じて必要な方々にお渡しします。

受付先 美濃加茂市社会福祉協議会

住所 美濃加茂市新池町3-4-1

電話 0574-28-6111

受付時間 平日9:00~17:00まで

※届けられない方はご相談ください!



「美濃加茂 エール!」～ボランティアインタビュー～

記念すべき第1回目は、ひとり親家庭等の子どもの学習をサポートをする「学習支援事業」に、ボランティアとして参加されている山中さんにお話を伺いました。

子どもさんが気軽に話せる関係を大切にしています!

学習支援ボランティア **山中 海瑠**さん
(名古屋大学文学部4年)



—まず、学習支援ボランティアを始めたきっかけを教えてください。

山中: 小学校5年生まではひとり親家庭という環境だったので、同じような環境の子どもに何かできたら、と思って学習支援ボランティアを始めた感じです。

—ボランティア活動を始めてみてどうですか。

山中: 楽しいです。小学校低学年の子どもたちはおもしろいですね。からんできてくれるので(笑)。低学年の子は、ちょっと見ないうちに大きくなっていたり、ボランティアを始めたときに中学1年生だった子が中学3年生という受験の年になったりして、成長していく姿を実感します。

—子どもといつもどんな風に接していますか。

山中: 「遊んで、遊んで」と来たりするのを相手にしたり、自分たちで遊んでいるのを見守ったり…。どちらかといえば、見守っている方が多い感じです。

—保護者の方からも、山中さんがお休みの時に「今日はあのお兄さんはいないの?」と聞かれることがあるんですよ。

山中: (笑)

—子どもも様々ですが、その中で対応を変えたり、気をつけていることはありますか。

山中: 子どもさんもそれぞれなので、その子に合った対応をしています。自分にできることはその子がベストを尽くすことをサポートすることだと思っています。

—この学習支援のボランティア活動が、山中さんご自身の将来に役立つとしたらどんなことだと考えていらっしゃいますか。

山中: 子どもひとり一人に関わっていく中でその子たちの特徴や特性、どういう考え方をするのかをふまえて子どもに合った教え方をするのが一番いいと感じています。そういう「他者理解」は社会に出てからとても大事だと思います。そういう力が養えるっていうのは僕自身にとっても役に立つと思います。勉強に関係のない、何気ない話をしている時が子どもの特徴は分かりやすいかもしれないです。

—普段、具体的にはどんな話題がですか?

山中: どの学年の子も「彼女がいるか」は聞いてきますね(笑)。「大学ってどんなことをするのか?」という質問もよくあります。「大学ってこういうところだよ」という話から「進路はどうしたいの?」という風につながっていくことが多いかな。

—子どもさんから悩みを打ち明けられたりすることはありますか。

山中: 不登校のお子さんの対応をしているときとか…少しあります。悩みごとの対応は、やっぱり教員OBの先生が上手なのでおまかせします。ひとり一人の家庭事情は何となく理解していますが、特に意識することではなく、フラットな対応を心掛けています。

—山中さんから見て、美濃加茂市社協の学習支援がこれからどんな風に継続・発展していけばいいと考えられていますか。

山中: これからの学習支援は幅広く、学習面でのサポートを必要としている子たちに応えていけるといいなと思います。

—山中さんは学習支援に来ている子に「いろいろな経験をするといいよ」と話をされていますが、ご自分の経験からお話をされているんですか。

山中: 自分もいろんな経験をすることでわかってきたことがあるし、勉強は絶対にしなきゃいけないことではないけど、やればやっただけ選択肢が広がっていくことは大事だと思います。それに加えているいろいろなことをやってみるのも選択肢をふやすことにつながると思います。勉強していたら、後々、必ずできることが増えるよって伝えたいです。

—本日はお忙しい中ありがとうございました!これからも学習支援ボランティアの活動をお願いします。



ボランティア活動中の
山中さん

あなたの
まちにも

ふれあい・いきいきサロン

聞いてちょう、見てちょう、
サロン訪問記

サロンむくの木 (古井地区川合東)



令和2年2月 川合東公民館

サロンむくの木は平成30年9月に設立され、毎回、趣向をこらした活動をされています。

今回は、代表の渡辺さんの指導のもと、参加者の皆さんがそれぞれに「みたけ華ずし」をつくられました。華やかなお寿司が出来上がり、「こんな寿司を初めて作りました。嬉しいです」「家でも作って家族に食べさせたいです」「楽しく作れました」とサロンの皆さんに大変好評でした。

3人のボランティアさんが、朝の9時頃から準備をされたそうですが、皆さんの様子に企画して良かったと満足されていました。

※サロンについてのご相談は、「健康推進グループ」までお問い合わせください

健康のはなし～みのさんとりんさんの会話～



みの：りんさん、最近どうしてる？

りん：うん？

みの：外出を控えすぎると『生活不活発病』になることがあるって知った？

りん：生活不活発病～！？

みの：家の中で動かんでおると、身体や頭の働きが低下するんやよ。

普通にできとったことが、できんようになったり、疲れやすくなったりして、ひどくなると前に話とった『フレイル』になって動けんようになってしまうんや。他にも、体の回復力や抵抗力が低下して、感染症も重症化しやすくなるらしいよ。

りん：ずーっと家におって、ぼーっとしとったらいかんのやな。

みの：人混みは避けないかんけど、お日さまの下で散歩するのがええんやよ。雨の日もちょっとくらい余分に体操するのも大事やよ。動かんとご飯も美味しくなくなるから、しっかり動いて食べて免疫力も維持しなあかんね。

りん：病気になんかなとれんね！これからは意識して余分に動くことにするわ。

小さな手助け ちよっとたのむ輪が スタートしました！

「近所の一人暮らしのおばあちゃんのゴミ出しをしている。」という声を聞き、町全体で他にも困っている人がいるのではないかとということで、アンケートを実施したところ、多くの方が困っておられることがわかり、日常生活の困りごとを手助けする活動が始まりました。

アンケート結果

● 回答数

世帯数	326
回答数	194
回収率	59.5%

● 手助けしてほしい内容

順位	内容	件数
1.	草取り	21
2.	ゴミ出し	15
3.	買い物	10

● 手助けに参加していただけますか？

参加しても良い

79人

手助けについて

手助け内容：ゴミ出し、草取り、買い物代行等
料金：無料(お礼も頂きません)

※引き受けできない内容

高所作業などの危険作業
 車への同乗、草刈り機による草刈り
 介護に関連する支援 …など

手助けのポイント

自治会ごとに協力員を配置しています。協力員の近所への目配りや気配りなど自発的な手助けも大切にしています！



ちよっとたのむ輪協力員

現在36名の協力員で活動をしています。手助けする人もされる人も気軽に参加できる「ちよっとたのむ輪！」にして、地域みんなでリレーしていきましょう！

【お問合せ先】

☎ 090-8734-4055(事務局代表：堀畑雅人)
 ☎ 080-1561-4013(社会福祉協議会)

